取扱説明書

AVセレクター

型名 **JX-S7**

お買い上げありがとうございます。
ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そして、お読みになったあとも大切に保存してください。

ご相談や修理は

ビクター製品についてのご相談や修理のご依頼は、
お買い上げの販売店にご相談ください。

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記の相談窓口にご相談ください。

お買い物相談や製品についての全般的なご相談
お客様ご相談センター

フリーダイヤル **0120−2828−17**

携帯電話・PHS・FAXなどからのご利用は

東京 電話 03−5684−9311
FAX 03−5684−9317
〒113-0033 東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル

大阪 電話 06−6765−4161
FAX 06−6765−4891
〒550-0013 大阪市西区新町3-1-31 新町レナウンビル

ビクターホームページ http://www.jvc-victor.co.jp/

日本ビクター株式会社
AV＆マルチメディアカンパニー
〒221-8528 横浜市神奈川区守屋町3-12

LNT0003-001A

仕 様

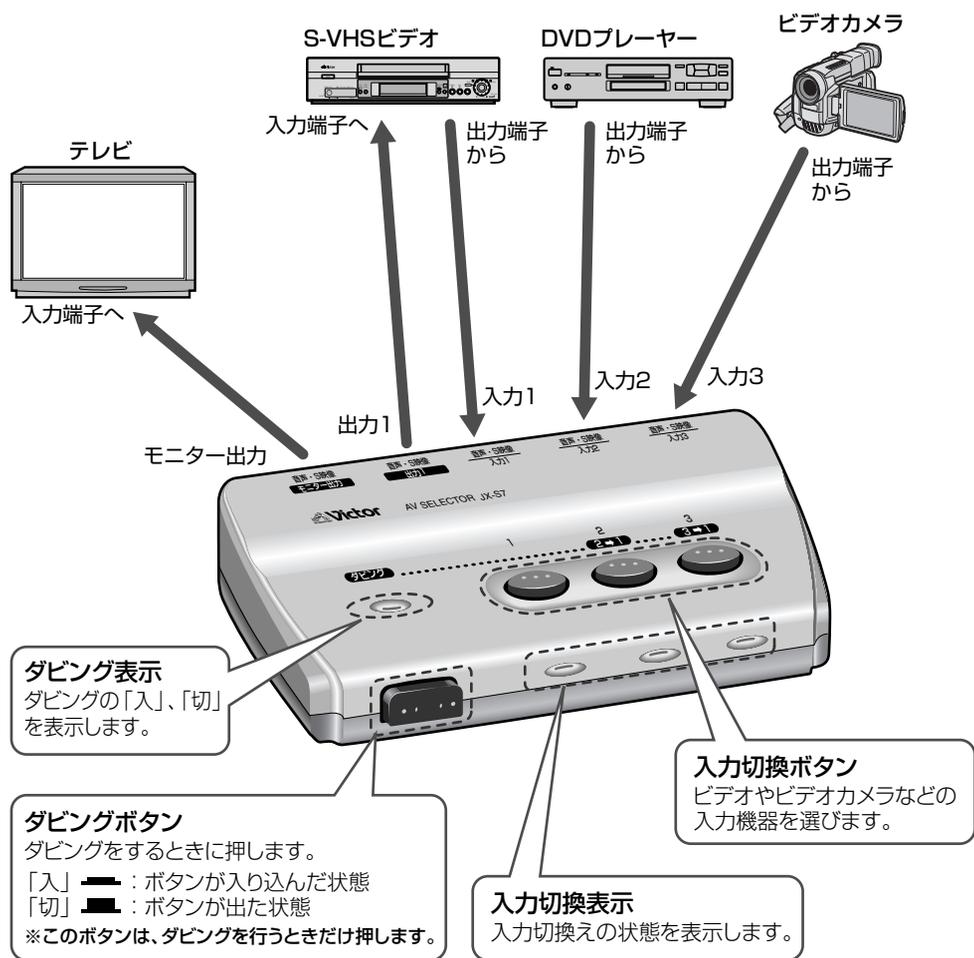
- **入力端子** ：S 映像端子
  （3 系統） 音声（ピンジャック、ステレオ対応）
- **出力端子** ：S 映像端子
  （1系統） 音声（ピンジャック、ステレオ対応）
- **外形寸法** 横幅 18.9 cm ／高さ 4.5 cm ／奥行 11.7 cm
- **質　　量** ：270 g

※本機の仕様および外観は改善のため予告なく変更することがあります。

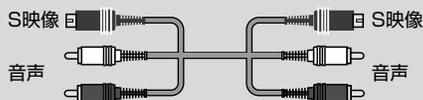
使用上のご注意

- テレビのアンテナ端子のみに接続するタイプのビデオ機器には、ご使用できません。
- S 映像端子の無いビデオ機器には、ご使用できません。
- 接続するときは、各機器の電源を切ってから接続してください。
- S 映像プラグやピンプラグはしっかりと差し込んでください。 不完全な接続は、映像や音声の乱れの原因になります。
- コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
- 入力切換ボタンを切換えた瞬間、映像が乱れることがありますが、故障ではありません。
- 直射日光が当たるところや、ストーブの近くなど温度の高くなるようなところには、置かないでください。
- 汚れがひどい場合は、中性洗剤などで拭きとってください。 シンナーやベンジンなどは絶対に使わないでください。

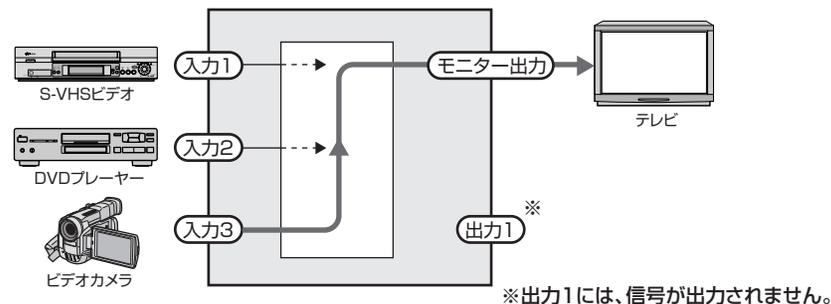
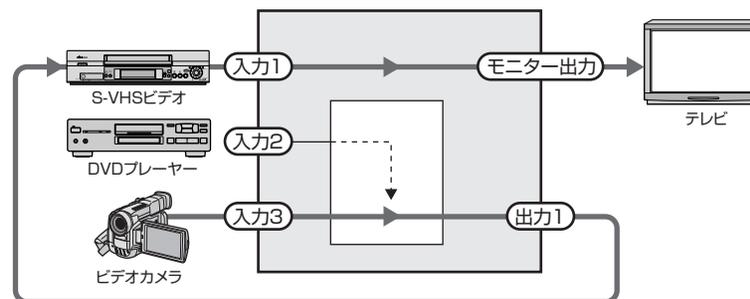
接続と使いかた

・接続は一例を示したものです。ご使用になる機器の取扱説明書もよくお読みください。

◉ 接続コードについて

・接続コードは付属しておりませんので、別売りのビデオコードをお買い求めください。

・JX-S7では、映像端子がS映像端子（右図参照）になっているビデオコードを使用します。

信号の流れについて

・ダビングボタン「切」のとき（入力セレクターとして使用する場合）

※出力1には、信号が出力されません。

・ダビングボタン「入」のとき（ダビングする場合）

ダビングする　入力3に接続したビデオカメラから入出力1に接続したビデオへダビングする場合

1. ダビングボタン「入」にする。（ダビングモードにする）
2. 入力切換ボタン[3→1]を押します。（再生機器を選ぶ）
3. ビデオを録画にし、ビデオカメラを再生します。（ダビング開始）
4. ダビングが終了したら、ビデオ、ビデオカメラの順に停止させます。（ダビング終了）

■ ダビング時のご注意

・大切な録画のときは、あらかじめテスト録画しましょう。
・録画用ビデオの入出力端子は、必ず **JX-S7** の入力１、出力１に接続してください。
・録画用ビデオの「入力切換」は、必ず外部入力（S入力）にしてください。
・ダビング中にダビングボタンを「切」にしたり、入力切換ボタンを押さないでください。
・コピー禁止信号が入っているビデオやDVDソフトをダビングすると、コピーガードシステムにより正常にダビングできません。

テレビ放送や録画物などから録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。